

燕民商第70回・燕民商共済会第37回合同定期総会



6月30日(金)午後7時より、燕民商会館で定期総会を開催しました。総会には、各支部からの代議員が18名、並びに来賓として新商連と日本共産党燕市議団の3名が同席しました。事務局より総会に対する方針提起がなされ、活発な意見交換ののち全員で採択しました。

選出された三役(敬称略)

燕民主商工会		燕民商共済会	
会長	佐藤 司郎 (留任)	理事長	柴山 茂 (留任)
副会長	柴山 茂 (留任)	副理事長	高橋 満 (留任)
副会長	田辺 松夫 (留任)	会計	田辺 松夫 (留任)
会計	高橋 満 (留任)		

インボイス登録1割のみ(日本経済新聞6月27日)

年間売上が1000万円以下の消費税免税業者に対して、発注業者から執拗な圧力がかけられていますが、500万といわれる免税業者のインボイス登録は1割でしかないことが報道されています。巨額な税金を投入するマイナンバー制度にしてもインボイス制度にしても、政府は国民生活優先にした他にやるべきことがあるのではないか。

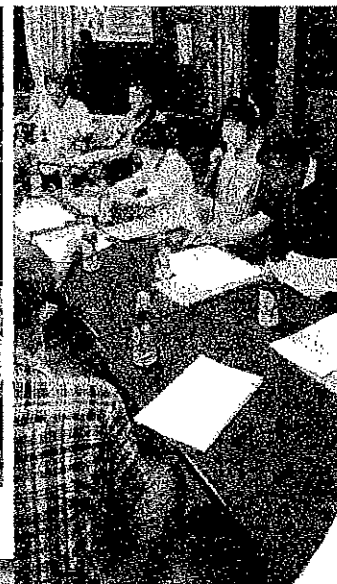
公正取引委員会がインボイス登録問題等で特別調査

公正取引委員会は、『独占禁止法上の「優越的地位の濫用」に係るコスト上昇分の価格転嫁円滑化の取組に関する特別調査』を行いました。

中でも、インボイス制度に関連して、「発注者から、課税事業者に転換するよう求められたか」「求めに応じなければ、取引価格を引き下げる、それにも応じなければ取引を打ち切るなどの通告をされたか」等々についての質問項目もありました。「インボイスの登録しなければ、取引を打ち切る」などの事例があちこちで生まれていますが、納得ゆかない場合は、公正取引委員会に調査依頼しましょう。



事務局より活動方針等の提案



婦人部よりの発言



日本共産党燕市議団長来賓あいさつ(土田昇さん)

源泉所得税納期特例者
納期限 7月10日

小豆島ソーメン
1.8kg 2,200円

新商連・県青協主催

「SNSをどう商売に活用できるか」 学習交流会

日時：7月8日(土) 19:00~20:30

会場：ANAクラウンプラザホテル 3階「阿賀」(オンライン)

講師：西 良旺子さん

SNSに興味のある方、SNSの活用を考えておられる方は是非ご参加ください。